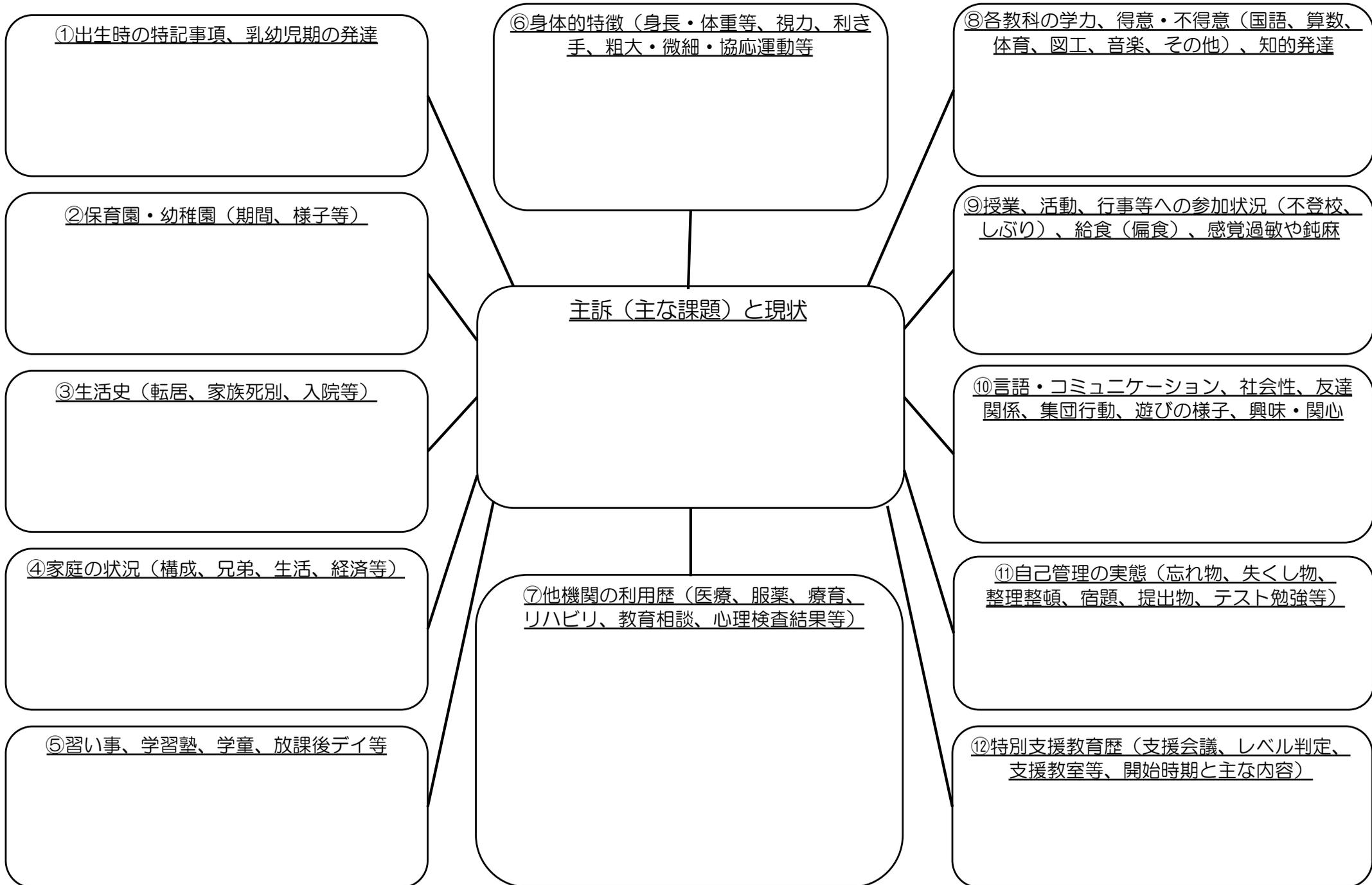


見立てのための情報整理シート 児童生徒氏名 () 性 () 生年月日 (年 月 日)



指導方針・目標検討シート

児童生徒氏名 (

) 性 ()

生年月日 (

年

月

日)

見立て (仮説、要因として可能性がありそうなこと)

器質的な課題 (遅れ、
偏り、発達障害等)



○

情緒面の課題 (意欲、
耐性、不安定さ等)



○

指導仮説 (指導方針) ① … 個別指導や小集団指導では

指導仮説 (指導方針) ② … 在籍学級集団では

当面の主な指導目標 (長期目標、年間の目標) ①

当面の主な指導目標 (長期目標、年間の目標) ②

短期目標 (前期) ①

短期目標 (後期) ②

短期目標 (前期) ③

短期目標 (後期) ④

前期評価 ①

後期評価 ②

前期評価 ③

後期評価 ④

指導目標の評価 (達成度、妥当性) ①

指導目標の評価 (達成度、妥当性) ②

見立てのための情報シートの使い方

1. 先入観を捨てて、ありのままの情報を集めよう
2. 診断名や専門家の判断を頼りにし過ぎない
3. 現状だけでなく、その子の歴史を探る
4. 実態把握表等で、複数の関係者の見方を確認
5. 複数の職員等でケースカンファレンスをする
6. 見立てに基づいて、指導方針や目標を設定する
7. 外部の指導経験者にスーパーバイズを求める